

令和6年度 第2回四国卓球連盟理事会議事録

令和7年1月18日（土）13:00～

高松市総合体育館会議室

1. 参加者

徳島県：吉岡宏美、藤浦哲夫、十川早苗、榎並正人、岡本英二

高知県：岡林美津夫、岡村隆夫、久保博嗣、竹内千翔、大塚明人

愛媛県：遠藤美武、福原淳二、戸田明男、近藤 健一

香川県：野崎保夫、蓮井和智、塩見卓生、石田則子、片岡雅浩、川西隆昭

2. 令和7年度の四国大会日程(案)

月	日	大会名	開催県	会場
6	14（土） 15（日）	第78回四国高等学校卓球選手権大会	香川	坂出市立体育館
7	6（日）	四国ブロック公認レフェリー・上級公認審判講習会	徳島	とくぎん トモニアリーナ第2 会議室
8	17（日）	第79回国民スポーツ大会 (第46回四国ブロック大会)	徳島	とくぎん トモニアリーナ
10	18（土） 19（日）	第72回四国卓球選手権大会 (カデット以下の部)	高知	くろしおアリーナ
11	29（土） 30（日）	第29回四国ラージボール卓球大会	愛媛	松山市コミュニティ センター体育館
12	21（日）	第37回四国レディース卓球大会	香川	高松市西部運動セン ター
12	21（日）	第53回全国高校選抜大会四国地区予選	愛媛	愛媛県総合運動公園 体育館
R8 1	17（土） 18（日）	第72回四国卓球選手権大会 (一般・ジュニアの部)	高知	くろしおアリーナ
3	8（日）	第24回四国中学選抜大会(団体戦)	徳島	アミノバリュー ホール

3. 全国大会主管県について

(1) 2030年の全国レディースの開催県について

高知県での開催希望（4県同意承認）

4. 各県からの提案議事 主なもののみ掲載

件 名	提案趣旨・内容
記念品の値上げについて 【徳島】	四国卓球連盟慶弔規程第5条によると、記念品は5千円相当の盾となっています。随分前から金額が変わっていないと思いますが、近年の物価上昇で5千円のままでは、盾が少しずつ小さくなってきます。値上げを考えてはいかがでしょうか？ 令和7年度より 4県同意承認（5,000→6,000） 功労賞表彰は将来的には検討
四国ラージボール委員会の報告【徳島】	競技種目について 男女別シングルス80代をローとハイに分けて、85歳以上を次年度より新設 4県同意承認 競技日程について 1日目、男女混成団体と男女ダブルス 2日目、混合ダブルスと男女シングルスに変更 令和7年度より 4県同意承認
公認レフェリー試験の四国開催について【香川】	全国に中から受験者が多い最大4会場（1会場につき、最低3名以上）で開催されるので四国で開催されるよう来年度募ったらいかがでしょうか。 令和7年度第1回理事会までに受験者数を香川県塩見理事長あて報告
四国レディース委員会の報告【香川】	団体戦試合方式の変更 令和7年度より 2ダブルス、1シングルスに変更（4～6名構成） ダブルス参加年齢の引き下げ 令和7年度より 25歳以上を参加可能とする（但し、2人の合計が60歳以上であること） 団体戦、ダブルス、4県同意承認 その他 令和7年度より大会名の統一 「バタフライ第〇回四国レディース卓球大会」4県同意承認

申し送り検討事項

四国卓球選手権大会（一般・ジュニアの部）団体戦の試合方法を令和7年度より変更する

1 番ダブルス（3ゲームズマッチ）

2 番シングルス（ダブルスに出場した選手以外）3 番・4 番・5 番シングルス

4 番以降の試合が早く終わり3点先取が成立した場合はその時点で終了とし、途中の試合は打ち切りとする。

4 県ともに時間短縮、選手の体力負担軽減のため賛成。

5. 日本卓球協会理事会報告

マスターズ・ラージボール委員会の報告事項

ラージボールの全国2大会（全日本ラージと全国ラージ）において、種目が違うのにどちらかにしかでられないので見直してほしいとの意見を受け、事業検討チームより下記案が出てきた。

案：全日本ラージは男女シングルス、全国ラージ→全日本ラージ（ダブルスの部）は男女ダブルスと混合ダブルスとし、どちらの大会にも出られるようにする。いつからかは決定していないが、将来は上記方向となる見込み。

6. その他

令和7年度全国大会四国各県へ審判依頼を行う。